



● JR 東水巻駅仮設ロータリー



● 新築された水巻吉田こども園

3月24日、定例会閉会後に令和6年度に完了した工事の現地視察を行いました。現地では担当課職員や関係者からの説明を受けた後、様々な質疑が行われました。

【視察先】

- ① 頃末小学校：釜ヶ谷急斜地斜面防災工事、渡り廊下新設工事、グラウンド改修工事
- ② JR 東水巻駅仮設ロータリー整備工事
- ③ 水巻吉田こども園新築工事（社会福祉法人敬愛優）

# 3月定例会

## ＜開会期間＞

令和7年3月4日～24日

## ＜おもな議案＞

教育長の任命

令和6年度各会計補正予算

令和7年度各会計予算

条例の制定・一部改正 など





# 一般質問

※紙面の都合上、質問・答弁を要約して載せています。詳しくは、議会ホームページ※1をご参照ください。



日本共産党  
岡田 選子  
井手 幸子

学校給食の無償化について

議員

学校給食費の無償化を実施する地方自治体が、今急激に増えています。近隣では岡垣町が中学校の半額補助、芦屋町も令和9年3月までの期限付きで半額補助、遠賀町も来年度から半額補助を決定しました。

学校給食費の無償化は、今の政治目標ともなってきたいます。本町のみがいまだに学校給食費が値上げ分補助で止まっています。子育て支援としては不十分です。今こそ、学校給食費の無償化を実現し、さらなる子育て支援を

充実させるときだと考えますが、いかがですか。

町長

郡内だけを見ても、格差が広がってきていることについては、重要な問題であると認識しております。給食費については、食材価格などの高騰を受け、令和7年度に給食費改定を実施し、小学校を月300円値上げし月4600円に、中学校を月500円値上げし月5500円となりますが、今回の値上げ分につきましても町が補助することとしております。

給食費無償化の実施は、重要な課題として捉えており、福岡県町村会、全国町村会を通じて、国や国会議員に給食費無償化について国策として位置付け、財源措置を行っていただけるよう訴えてまいりました。今後とも未来を担う子どもたちの成長を支えていくため、安全・安心で栄養バランスのとれた充実した給食を安定して提供していけるよう努めてまいります。

保育料の第2子の無料化について

議員

第3期水巻町まち・ひと・しごと創生総合戦略では、政策目標「子育てにやさし

く、学び合う町にする」を掲げ、保育料の負担軽減に向けた検討を主な取組内容と決定しています。そこには、「近隣市町との比較でも高い水準となっている保育所等

における0〜2歳児の保育料について、国や近隣市町の動向を踏まえ負担軽減の検討を行います」とあり、「国の基準よりも10%軽減しているのので、10%以上の負担軽減に向けた検討を完了する」とあります。国が保育への負担軽減・支援の拡充を2026年度より実施する方向がほぼ決まったことを受け、1年間先んじて、子育て支援と住民福祉の増大に資することが求められていると考えますが、いかがですか。

町長

第2子の保育料を無償化することは多子世帯への大きな負担軽減に寄与する施策であることは理解しています。本町では、保育料の基準を国が定める基準よりも約10%程度低く設定していますが、現在よりもさらに所得階層ごとの保育料を見直すことで、経済的支援をお届けできると考えております。

これまでも教育環境の充実、子育て世代への支援は、最重要施策と位置付け実施してまいりましたので、保育料に関する子育て世帯

への新たな負担軽減策を実現したい気持ちはございます。しかし、保育料軽減については、国の新たな財政支援の動向を踏まえた財源確保を行う必要があります。また、保育ニーズの増加により、待機児童問題についても解消を図る対応策を実施する必要がありますので、国の財政支援に先んじて、第2子の保育料を無償化することは、困難であると考えます。

水巻ゆう・あい倶楽部への支援について

議員

水巻ゆう・あい倶楽部は、2012年度に町が総合型地域スポーツクラブとして立ち上げ、運営補助金を支出してきました。ところが、2022年度からNPO法人とし、補助金100万円をカットしました。

今、我が党が心配していたとおりのことが起きています。利用料は当初100円であったものが、200円になり、300円、今回500円となります。年金者の加入も多く、脱会や利用回数減につながり、事業目的が損なわれる可能性があります。NPO法人だからと利用料の値上げを放置せず、事業目的を達成する努力の必要があると考えますが、いかがですか。

教育長

水巻ゆう・あい倶楽部の総合型地域スポーツクラブの主体事業であるクラブ活動・教室経営事業において、近年の物価高騰により料金変更を行うもので、コロナ禍で減少した会員数の回復ができていないことも一因としてはあるようです。

今回の料金変更では、会員、教室参加者の増加への工夫として、「フリーパス制度の導入」といった新たな試みもあるようです。値上げとせず、料金変更としているのは、利用頻度などによりお感

がでるようになることで、継続的に活動していただくようにするための仕組みだと聞いております。

今後、子どもから高齢者まで、スポーツとの出会いの場やきっかけをつくり、スポーツを普及することを目標に、町としてできる支援を継続したいと考えています。

## 表彰

【議員在職15年以上】  
全国町村議会議長会表彰  
福岡県町村議会議長会表彰



長年、地方自治の振興発展に功労のあった者として、井手幸子議員が表彰を受けました。

公

明党  
松野俊子  
水ノ江晴敏  
亀元公一

災害時の避難所の環境改善について

議員

(1)避難所の非常用電源としての再生可能エネルギーや蓄電池の確保はどうなっていますか。

(2)吉田小学校以外の体育館へのエアコン設置の考えを伺います。

(3)携帯簡易トイレの備蓄はどの程度あります。また、緊急時に備えた自走式仮設水洗トイレ（トイレカー）などの企業との協定について伺います。

(4)避難所での赤ちゃん専用ダンボールベッドを災害用備蓄品として配備できないでしょうか。

(5)各避難所の混雑具合を確認できるサービスがありますか。また、携帯で利用できるアプリ等を作成する考えはありませんか。

(6)国は「避難所におけるトイレの確保・管理ガイドライン」を公表し、災害時のトイレの確保・管理計画を作成するよう呼びかけています。町の対応を伺います。

(7)災害の危険度が高い線状降水帯の

町長

(1)持ち運びが可能で、燃料の補給が容易な発電機による電力の確保を考え、ポータブル蓄電池、ガソリン使用の発電機、蓄電池として使用できる電気自動車を持っています。

(2)避難所となる学校体育館空調整備を加速させるため、新たに交付金が創設され、令和15年度までが期限となっており。今回は学校体育館の中で、高台にある吉田小学校体育館に空調設備を新設することとしました。今後、他の体育館につきましては、計画的に実施していきたいと考えております。

(3)トイレの備蓄については、1万8000回分を必要量としており、携帯トイレを1万8000回分、自動ラップトイレを360回分、身体障がい者対応型の簡易トイレを2万7500回分備蓄しています。また、企業との協定については資機材レンタル業者と協定を締結しています。

(4)必要量を備蓄できていない物資

を優先的に備蓄していることから、赤ちゃん専用ダンボールベッドについては、現時点での購入は考えておりません。

(5)必要な情報は随時ホームページで発信いたします。アプリ等の作成については、費用対効果も含め検討してまいります。

(6)地域防災計画と避難所運営マニュアルについては、国と概ね同様の内容になっておりますが、トイレカー等は検討の上、必要に応じて計画の改訂を行ってまいります。

(7)避難所の開設などの判断は、福岡管区気象台の自治体向けの気象解説等を参考に行っています。また、不明な点がある場合は、直接電話で確認しています。そのため、気象防災アドバイザーの活用は考えておりません。

使用済み紙おむつリサイクル事業の推進について

議員

使用済み紙おむつも燃えるごみとして焼却されていますが、燃えにくいため環境への負荷はもちろん、焼却炉への負荷も大きく設備劣化が早くなると考えられます。環境省は、「使用済み紙おむつの再生利用等に関するガイドライン」を発表し、自治体における取組を促しています。



## 大阪府箕面市議会の皆さんが 本町議会を訪れました。



2月7日、大阪府箕面市議会文教常任委員会の議員5名を含めた8名が、行政視察のため来庁しました。研修テーマは「学校給食における地産地消の取組」で、最初に教育委員会による学校給食の説明と質疑応答の後、議場などを見学。次に会場を水巻南中学校に移し、でかにんにく味噌などを使った献立の中学校給食の試食を行いました。



重ねて行ってきた、まちづくりについて非常に感慨深い思いがございします。

令和4年からのウクライナ情勢に端を発する物価高騰の影響緩和施策として、国の支援事業と合わせた町独自の支援事業の展開、また、本町の長年の課題であった公共交通等の在り方についても一定の方針を決定し、今春から新たな事業展開を控えているなど、1期、2期目の様々な事業を継続しつつも、3期目においてはこれからのまちづくりの基盤となるソフト事業の展開に比重を置かれた町政運営が行われてきたものと考えております。この様々な事業の取組が花開くか否かは、今後の町政のかじ取りが大きく左右してくるものと考えております。

そこで質問いたします。本年秋季に水巻町長選挙が執行予定ですが、美浦町長は町長選挙に出馬されるのか、お聞きいたします。

**町長** 平成25年11月の町長初就任から3期連続で町政運営のかじ取りの責務を拝命することができ、通算で11年4か月目に入ろうとしているところです。その間、スピード感と責任感、そして行動力を信念として議員の皆様と議論を交わし、職員とともに町政運営に臨んでまいりました。

1期目、2期目では、J R水巻駅周辺、小中学校の施設改修といったハード事業に重きを置いた施策を進めてまいりました。そして3期目となる今期では、将来にわたって「水巻いいね」と町内外

から実感・体感いただくための基盤となるソフト事業に比重を置いた施策を展開してまいりました。

まず、将来に向けた取組の一つとして、J R東水巻駅周辺の南部地域の今後の在り方について、企業版ふるさと納税の寄附を活用し、九州共立大学及び九州国際大学の学生といった未来を担っていく方々の想いを反映させた計画を策定し、吉田町営住宅1棟から36棟の住替え事業完了後の南部地域の展望についてお示しをしたところでございます。

また、令和5年には積年の願いであったJ R水巻駅南口周辺の都市再生整備事業が完了し、通勤・通学の皆様、送迎をされる方々の利便性の向上に大きくつながったものと考えております。そしてイルミネーション事業を、福岡県そして商工会青年部の皆様の御協力、さらには多数の企業版ふるさと納税としての寄附もいただき、昨年12月に実施することができました。さらに、民間活力を活用した事業である健康推進施設の誘致にも恵まれ、入浴の助成事業を行っている町内在住の65歳以上の方々だけではなく、町内外から多くの方々にお越しいただいていると伺っております。

社会情勢に目を向けてみます

と、コロナ禍、そして物価高騰の影響など、さらなる苦難と混沌の時代に突入していると感じております。そのため、本町では物価高騰に対する支援として、町独自の「みずまき暮らし・生活支援臨時特別給付金給付事業」を令和5年度に実施いたしました。そして、いまだ歯止めのかからない物価高騰の余波を緩和するため、2回目となる支援事業の実施を決断し、現在、速やかにお届けするため、事務を進めております。

また、行政、民間、町民の皆様とともに手を携え、町北部では猪熊町営住宅跡地の利活用、南部地区では新たなまちづくりの展開、そして「誰もが誇れ、輝く故郷水巻町」を達成するための様々な事業がいまだ道半ばでございます。一方、人口減少対策に目を向けますと、本町は昨年、消滅可能性自治体から脱却しました。この人口減少緩和の好機を逃すことなく、さらに多くの人々が暮らし、愛していただける水巻町を確実なものとする必要がございます。

まちづくり推進の停滞並びに後退は許されません。そのためには、行政の先頭に立ち、皆様とともに歩み、協調と連帯によって、輝く未来への道筋を示すことが私が果たすべき命題であるという不変の

(1)環境省リサイクル推進室が発表した「使用済み紙おむつの再生利用等に関するガイドライン」について、概要をお尋ねします。

(2)公益財団法人福岡県リサイクル総合研究事業化センターなどとの連携が必要と思われますが、見解をお尋ねします。

(3)既に事業化している先進自治体はどのような内容ですか。

(4)国や県からの補助金などは、どのようになっていますか。

### 町長

(1)使用済み紙おむつ再生利用等の実施に向けた検討を進める自治体に対して、取組事例、関連技術、関連規制などを整理した概要になっております。

(2)福岡県リサイクル総合研究事業化センターは、新たなリサイクルシステムを定着させるため、産学官民による共同研究を推進するとともに事業化を推進するためのコーディネート活動を行っています。紙おむつのリサイクル事業は単独での実施はハードルが高いため、遠賀・中間地域広域行政事務組合はじめ、福岡県リサイクル総合研究事業化センターなどとの連携は欠かせないものと考えています。

(3)令和5年度末時点で、全国で21の自治体が使用済み紙おむつのリサイクルを実施しており、県内では、

大木町が2011年から分別回収を開始しています。

(4)国の補助制度には、環境省の「一般廃棄物処理施設の整備に関する交付金」があります。今後新たな補助制度が創出される可能性も考えられますので、国の動向を注視してまいります。



個人版・企業版ふるさと納税を増やすための戦略について

### 議員

(1)ふるさと納税に関する現在の広報活動内容について教えてください。

(2)現在提供の返礼品の種類や内容のほか、返礼品の満足度や寄附者の反応について教えてください。

(3)寄附金の使途をどのように報告していますか。方法や頻度を教えてください。

(4)地域住民や企業との連携活動について、具体的な事例を教えてください。連携活動において、成功している点や課題点がありますか。

(5)企業版ふるさと納税の寄附額の現状と推移について教えてください。企業版ふるさと納税に関する税制優遇措置について、企業側からの意見はありますか。

(6)ふるさと納税の額を増やすため、今後どのような戦略を計画してい

ますか。具体的なアイデアや計画があれば教えてください。

### 町長

(1)ホームページにふるさと納税のパナー広告を表示し、各ポータルサイトへ簡単にアクセスできるよう誘導を促しています。現状において、追加費用を投入した特別な広報活動は行いません。

(2)返礼品の数は、現在200品目以上あり、豚肉や博多和牛等の肉類、もつ鍋等の加工品のほか、菓子類や麺類などがあります。さらには体験型として、健康推進施設の入浴回数券などバリエーションに富んだ返礼品を提供できていると考えています。また、寄附者の反応は概ね良好ではないかと考えております。

(3)使途は、毎年度決算後にホームページに掲載しています。令和5年度は、総額9515万円の寄附をいただき、こども医療費など8000万円を事業の財源として活用させていただきました。使途についての意見を頂戴したことはございません。

(4)ふるさと納税に係る制度改正が行われた際に、福岡県より返礼品が基準を満たしていないとの指導がありました。事業者から今後水巻町の知名度向上にも貢

献していきたいとの要望を承り、速やかに手続を行って問題の解決を図った経緯がございます。

(5)企業版ふるさと納税寄附は、令和3年度に信金中央金庫から1000万円の寄附をいただき、その後、令和6年度に企業版ふるさと納税を支援する事業者と契約をし、2月末時点で9事業者、総額340万円の寄附をいただいています。税制優遇措置は、国の法律に基づくことから、企業側からの意見は寄せられておりません。

(6)新規返礼品開発はもちろん、メディアで紹介する機会を積極的に活用するなど、寄附の確保に努めてまいります。企業版ふるさと納税については、委託事業者任せにするのではなく、職員もアイデアの提案を行っていくことで様々な事業の財源としてまいります。



本年秋に行われる予定の町長選挙について

### 議員

本年11月で美浦町長が町長に就任され3期12年目となり、議会と執行部が議論を



議案等の審議結果		【3月定例会】		○:賛成 ●:反対 欠:欠席 退:退席 除:除斥													
件名	議決月日	結果		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	12	13	14	
				白石雄二	山口秀信	松野俊子	水ノ江晴敏	亀元公一	廣瀬 猛	名倉亮介	岡田選子	井手幸子	中山 恵	近藤進也	住吉浩徳	高橋恵司	
水巻町選挙管理委員会委員の選挙について	3/24	【当選人】 田辺 直憲・緒方 裕子・石松 雅義・仁部 紀子															
水巻町選挙管理委員会委員の補充員の選挙について	3/24	【当選人】 中川 律子・小林 徳子・森本 功・江藤 力															
水巻町教育長の任命について	3/6	同意 小宮順一	議長は賛否同数の場合のみ「議長裁決」として表明します。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
高松町営住宅外部改善（11号棟）工事第1回変更請負契約に係る専決処分の報告について	3/6	報告		報告のみ、採決なし													
高松町営住宅外部改善（13号棟）工事第1回変更請負契約に係る専決処分の報告について	3/6	報告		報告のみ、採決なし													
高松町営住宅外部改善（12号棟）工事（再）第1回変更請負契約に係る専決処分の報告について	3/6	報告		報告のみ、採決なし													
水巻町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	3/24	賛成多数 可決		○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	●	○	○	○
水巻町一般職職員の給与に関する条例の一部改正について	3/12	賛成全員 可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
単純な労務に雇用される職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正について	3/12	賛成全員 可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
水巻町特別職職員の給与等に関する条例の一部改正について	3/12	賛成全員 可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
水巻町自家用有償旅客運送バス運行事業に関する条例の制定について	3/12	賛成全員 可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度水巻町一般会計補正予算（第6号）について	3/12	賛成全員 可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度水巻町国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）について	3/12	賛成全員 可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	3/24	賛成全員 可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
水巻町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について	3/24	賛成全員 可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
水巻町職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	3/24	賛成全員 可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
水巻町職員の退職手当に関する条例の一部改正について	3/24	賛成全員 可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

(次ページに続きます)

議員  
—— 地球温暖化がもたらす異常気象は、毎年のように日本を含め世界の各地で自然災

地球温暖化防止について

無会派  
中山 恵

信念に基づき、この秋に執行予定の町長選挙に4期目の出馬をすることを強く決意いたしました。4期目の新たな公約などについては、時機をみてお示ししたいと考えておりますが、南部地区からの新たな潮流による好循環を生み出すための取組、防災・減災対策の推進、また、魅力ある子育て・教育環境の充実といった、未来への施策。そして歴史・文化を次の世代へと継承していくまちづくりにも取り組んでまいります。4期目の挑戦となりますが、残りの任期期間について手綱を緩めることなく全うするため、選択と集中の心がけを忘れることなく、責任感、そして行動力をもって全身全霊をかけて町政運営に臨んでまいります。以上、私の町長選挙への出馬表明、決意表明とさせていただきます。

町長  
—— (1)北九州都市圏域における脱炭素の取組については、令和4年6月に国から脱炭素先行地域の認定を受け、圏域全体で脱炭素の取組を開始しております。取組内容は、PPA事業者と呼ばれる電力会社との長期契約により、事業者が太陽光発電設備を設置し、発電した電力をその建物で自家消費するものです。本町では、脱炭素先行地域の認定を受けて以後、ソーラーカーポート設置によるPPA事業実施の検討を行いました。費用対効果の問題から決定できておりませ

(1)現在、世界各国で様々な地球温暖化防止対策が行われており、改善していくことを願うばかりですが、水巻町においてもその取組の一つとして、北九州市と周辺の17市町が一体となった脱炭素先行自治体事業が進められていると承知しています。現時点の水巻町の進捗状況をお聞かせください。

(2)脱炭素先行自治体事業以外で、町独自の取組として再生可能エネルギーの導入や省エネ施策の強化を検討する考えはありますか、お尋ねします。

んでした。そのような中、直方市が別の脱炭素先行地域で実績のある事業者と事業を開始していただいたので、同事業者と実施可能な事業の検討を行いました。その結果、費用対効果の問題が解決できる4施設での事業について、令和7年度事業として実施を予定しております。予定施設は、猪熊小学校、頃末小学校、吉田小学校、水巻南中学校の屋上に蓄電池も併せて設置する事業となっております。今後、環境省に対して、交付金の申請、事業者選定などを実施し、設置を行う予定としています。

(2)町独自の取組として、現在、その一環として、公共施設の照明器具のLED化を進めています。

また、役場別館の電力に関しましては、令和4年度から九州電力の再生可能エネルギーを購入し、活用しています。さらに、令和6年度一般会計補正予算に2台目となる電気自動車の購入費用を計上しています。そのほか、役場等におけるクールビズ、ウォームビズの励行、冷暖房温度の調整など、日頃から職員に対し、省エネを心掛けるよう指示しているところで、脱炭素先行地域として地球温暖化対策について、今後も小さなことでもできることから積極的に実施してまいります。

会派表

会派名	所属議員（代表者は太字）		
水清会	白石雄二	山口秀信	
公明党	松野俊子	水ノ江晴敏	亀元公一
光進会	廣瀬 猛	名倉亮介	
日本共産党	岡田選子	井手幸子	
無会派議員	中山 恵	近藤進也	住吉浩徳
	高橋恵司		

6月定例会日程（予定）

日程は下記のとおりです。傍聴の際の参考にしてください。

6月 5日（木） 9：30 全員協議会	6月13日（金）10：00 文厚産建委員会
10：00 本会議（提案）	6月16日（月）10：00 総務財政委員会
6月 9日（月）10：00 本会議（質疑・付託）	6月19日（木）10：00 議会運営委員会（本会議終了後）議会運営委員会
	6月20日（金）10：00 本会議（採決）
6月11日（水）10：00 本会議（一般質問）	
6月12日（木）10：00 本会議（一般質問）	

※この日程は予定ですので、変更になる場合があります。  
最終決定は5月下旬に開かれる議会運営委員会で行われます。

(前ページからの続きです)

## 議案等の審議結果

[ 3 月定例会 ]

○:賛成 ●:反対 欠:欠席 退:退席 除:除斥

件名	議決 月日	結果	1 白石雄二	2 山口秀信	3 松野俊子	4 水ノ江晴敏	5 亀元公一	6 廣瀬猛	7 名倉亮介	8 岡田選子	9 井手幸子	10 中山恵	12 近藤進也	13 住吉浩徳	14 高橋恵司
水巻町一般職職員の勤務時間その他勤務条件に関する条例の一部改正について	3/24	賛成全員可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
水巻町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正について	3/24	賛成全員可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	3/24	賛成多数可決		○	○	○	○	○	○	●	●	○	●	○	○
水巻町税条例の一部改正について	3/24	賛成全員可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
水巻町営住宅設置及び管理条例の一部改正について	3/24	賛成全員可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
水巻町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	3/24	賛成全員可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
水巻町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	3/24	賛成全員可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
水巻町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	3/24	賛成全員可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
水巻町下水道条例の一部改正について	3/24	賛成全員可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町道の路線認定について	3/24	賛成全員可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和 7 年度水巻町一般会計予算について	3/24	賛成多数可決		○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○
令和 7 年度水巻町国民健康保険事業特別会計予算について	3/24	賛成多数可決		○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○
令和 7 年度水巻町後期高齢者医療特別会計予算について	3/24	賛成多数可決		○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○
令和 7 年度水巻町公共下水道事業会計予算について	3/24	賛成全員可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
【意見書】有機フッ素化合物（P F A S）対策の推進を求める意見書について	3/24	賛成少数否決		●	●	●	●	●	○	○	○	●	○	●	●
【意見書】米不足と価格高騰への対策を求める意見書について	3/24	賛成少数否決		●	●	●	●	●	○	○	○	●	○	●	●

議長は賛否同数の場合のみ「議長裁決」として表明します。